

事務事業名		障害者通所交通費助成事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	安全安心な暮らしを支えるまちづくり				所属課	保健福祉課	担当	福祉担当
	施策名	障害者福祉の充実				課長名	和気剛	担当者名	山下智之
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律
		1	03	01	03	002	障害自立支援費		
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成28 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要</p> <p>就労移行支援及び就労継続支援を行う事業所に通所する障害者に対し、通所に要する交通費の一部を助成することにより、当該障害者の経済的負担を軽減し、障害者の自立及び社会参加を促進する。 交通費の助成額は、公共交通機関・施設による有料送迎サービス・自家用車を利用する者に対し、経路及び方法により算出した交通費の月額とする。(月額5,000円を上限とする)</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること)</p> <p>月額上限5,000円×12ヵ月×対象者20人=1,200,000円</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	交通費月額	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	就労移行支援及び就労継続支援事業所に通所する障害者等	ア 利用料金	円
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	経済的負担の軽減	イ 利用者数	人
		ア 申請率	%

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 円		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	イ	実績値 円						
対象指標	ア	目標値 人		20	20	20	20	20
	イ	実績値 人						
成果指標	ア	目標値 %		100	100	100	100	100
	イ	実績値 %						

計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					
	財源内訳	千円					
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
事業費計 (A)	千円	0	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200

実績		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					
	財源内訳	千円					
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町内には就労移行支援及び就労継続支援の事業所がなく、また公共交通機関も乏しいため、自立支援協議会においても地域課題として取り上げられている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	町民からの要望も以前からあり、自立支援協議会においても毎年課題として取り上げられている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	例年の予算設定額の予算残額(未執行部分)での対応が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	事業所が町内にあれば、無料送迎の対応も考えられるが、現在就労支援事業所は町外のみとなり、通所するための交通費を一部助成することは、月額上限額の設定もあり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 27 年 9 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業